

大福レポート

2016年 vol.7



愛媛県議会議員
福羅浩一事務所

〒794-0026
今治市別宮町6-4-19
TEL 0898-34-0202
FAX 0898-34-0203
✉fukura51@excite.co.jp
ふくら浩一 オフィシャルサイト
http://ふくら浩一.net/



地方の元気なくして 日本の再生なし

三期目の当選
皆様に心から感謝申し上げます



こんちは、愛媛県議会議員のふくら浩一です。
寒い日が続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。
昨年四月に行われました愛媛県議会議員選挙におきましては、皆様方の絶大なご支援を賜り、三期目の当選を果たすことができました。皆様方のご負託の重みをしっかりと受け止め、初心を忘れず、さらに活動の幅を広げていきたいと思っております。なお一層のご指導・ご鞭撻を心よりお願い申し上げます。
昨年、県議会では原発再稼働という重大な決断を下しました。福島の事故以来、原発の危険性は十分再認識されており、未だ確立されていない廃炉技術と核燃料棒の処分先の問題、そしてエネルギー供給の安定性と再生可能エネルギー普及の進捗状況を考えると、原発を「動かさないリスク」も考えられます。終わりなき「原発の安全性確保」を大前提としつつ、四国電力の取組姿勢、立地自治体の同意を確認し、再起動容認に至った次第でございます。

今後は、避難訓練等を含めたさらなる安全対策や、私が座長を務める条例検討プロジェクトチームで「県防災基本条例の改正」を図り、県民の安全安心を第一に施策を講じるとともに、責任あるエネルギーのベストミックスに向けて議論を重ねていきたいと考えておりますので、宜しく申し上げます。
本年におきましては、何と云っても「経済で結果を出す」ことを最重要ポイントに位置付け、産業支援、雇用対策、農林水産業の振興とセールス、スポーツや観光産業への支援等々にこれまで以上に力を入れていきたいと思っております。特に、今治市は「国家戦略特区」に指定され、様々な施策を進めやすい状況下にあると考えます。また、上島町においても、岩城橋の建設推進、少子高齢化対策、防災減災対策、産業支援等々、やるべき施策は多々ありますが、国との結びつきもさらに強め、今治市と上島町が元気になるよう、皆様と共に最大限の努力をしていきたいと思っております。

「地方の元気なくして日本の再生なし」
今後も一切ブレることなく、地域の課題に全力で取り組んでいく所存でございますので、皆様方の変わらぬご支援ご協力を心からお願ひ申し上げます。

愛媛県議会議員

福羅浩一 拝



首相官邸の記者会見室にて

地域の皆様の「声」を背負って

平成27年9月18日

第343回 愛媛県議会本会議一般質問

①海上技術安全研究所の一部機能誘致に必要な条件をどう把握し、それに対してどう取り組むのか。また、今治市、企業等との連携や協力への取組みはどうか。

(知事)

世界トップレベルの研究開発能力を有する「海上技術安全研究所」の今治市への一部機能の移転は、地元造船業界にとり、先進的な造船関連技術の開発や建造の迅速化、国際競争力の強化などの面で多大な効果が期待されるとともに、関連産業全般の高付加価値化や地域の雇用拡大にもつながるものであり、「日本最大の海事都市」今治の特性と強みを活かした全国に誇れる地方創生のモデルケースになり得ると自負しているところ。「海技研」誘致の条件の詳細については、現時点で明らかになっていないが、県としては、まずは、国の意向を踏まえつつ、今治市と連携しながら、250mの曳船水槽や研究施設が立地可能な用地、職員の居住施設の選定を進めるとともに、国の研究機関としての機能を確保する観点から、地元造船業をはじめとし

た海事産業や周辺の大学等との産学官連携による、人材や設備面での研究環境の整備、地域産業への研究成果等を波及させる仕組みなどについて、具体的な検討を行いたいと考えている。「海技研」の一部移転の実現に向けては、今後、様々な条件が示されることが想定されるが、今治市や地元産業界等と密接に連携して、課題を一つずつクリアし、県選出国会議員の協力もいただきながら、移転の意義・メリットと地元の熱意を丁寧に見極めて参りたいと考えているので、県議会議員の皆様にも御理解と御支援をお願いしたい。

②今治工業高校への造船コース新設に当たっての教育環境整備や学習内容はどうか。また、地域や地元企業との連携にどのように取り組むのか。

(教育長)

今治工業高校における造船コースの新設に当たっては、大学の専門家や地元の造船業界の関係者から幅広く意見をお聞きするとともに、造船教育を行っている他県の県立高校を訪

問して、学科の内容や設備状況を確認するなど、準備を進めてきたところ。こうした調査を踏まえて、造船教育実施に向けた環境整備としては、地方創生交付金も活用しつつ、校内に新たに、船舶模型製作等を行う実習棟や3次元コンピュータ製図システムを整備するとともに、担当教職員を養成するため、地域の造船会社や県外の高校での派遣研修を予定している。学習内容については、船の設計や建造に関する基礎的な知識に加え、鋼板を曲げる「ぎょう鉄」や溶接など即戦力として役立つ技能も身に付けられるよう検討を行っている。また、地域から求められる人材を育成するには、地元企業等との連携が不可欠であることから、「今治地域造船技術センター」における実習「地元企業が所有する回流水槽等の施設を活用した実習」「企業の熟練技術者等を招き、現場で密着した指導等」により、地域に密着した教育を進め、地元造船業界で活躍できる有為な人材の育成に取り組んで参りたい。

③1子ども・子育て支援新制度へ移行した県内の私立幼稚園の数と新制度のメリット、デメリットを含めた県の所見はどうか。

(保健福祉部長)

私立幼稚園は、子ども・子育て支援新制度の施行前に、休園中の園を除き県内に98園あったが、その34%に当たる33園が新制度へ移行し、そのうち幼稚園のままの移行が14園、認定こども園への移行が19園となっている。新制度へ移行すると、施設型給付の対象となることから、国・県・市町村からの財政支援が保障され、安定的な施設運営に資するといったメリットがある一方で、制度が複雑で事業者の事務負担が増加するなどのデメリットがあると言われている。また、認定こども園に移行すると、保護者の就労状況が変わった場合でも子どもは園を継続利用でき、3歳からは教育・保育を一体的に受けられるため、特に教育・保育資源の少ない過疎地域では、保護者の多様なニーズに応えられるというメリットもある。

今治市 国家戦略特区提案の内容

今治市は広島県とともに昨年12月、政府から国家戦略特区の指定を受けました。以下、その今治市の内容についてご報告させていただきます。

「しまなみ海道」と「今治新都市」を中核とした「国際観光・スポーツ拠点」の形成

①産業人材としての外国人の受け入れ促進

- 伝統的な地場産業を維持していくためにも「技能実習制度の拡充」により、産業人材の一層の受け入れを図る。
- 外国人サイクリストに対し、十分なサービスを提供できる「高度外国人材」の積極的な受け入れを図る。



②スポーツ・ベンチャーの振興

- 今治新都市のスポーツパークを内外のスポーツ人材の交流拠点とする。
- スポーツ関連の様々なサービスを提供する企業家やベンチャー企業を支援する。
- 官民交流のための人材流動化センターを設置する。



③獣医学部の誘致

- 人獣共通疾病に関わる感染症対策や食品安全対策などの喫緊の課題に対し、研究のみならず行政の現場でも活躍できる、新たな国際的な獣医師を養成する。

④民間主導の「道の駅」の設置・運営

- 民間が責任を持って知恵やノウハウを発揮し、「道の駅」全体のトータルコーディネートを進めるためにも、設置主体を民間ができるようにする。

⑤橋梁保守点検におけるドローンの活用

- しまなみ海道の保守点検は現在、目視による点検であるが、一層の精度の高い点検を実施するため、ドローンを活用する。
- ドローンを活用するにあたって、航空法や電波法関連の規制改革を幅広く行う。



今治の元気をさらに高めていきましょう！

就学前の乳幼児期は、人間形成の基礎が培われる非常に重要な時期であり、その時期に行われる幼児教育と保育の充実を図ることは非常に重要な課題と考えており、県では、「第2期えひめ・未来・子育てプラン」の基本目標の一つに「希望する幼児教育と保育が受けられるえひめ」を新たに掲げて取り組んでいるところ。質の高い幼児教育と保育の充実のためには、教育・保育に携わる人材の確保と質の向上を図ることが何よりも重要であり、幼稚園教諭・保育士の階層別研修や低年齢児・障害児など専門的な研修等の充実、地域の子育

③(2)地域格差のない等しく質の高い幼児教育と保育の充実、利用者への希望に沿った提供にどのように取り組んでいくのか。

(保健福祉部長)

県としては、こうしたメリット、デメリットを踏まえ、新制度への移行の選択は事業者において主体的に行われるものであり、事業者の不安感や不安感を解消し適切な選択ができるよう、情報提供や個別相談を通じて、私立幼稚園の支援に取り組み、ひいては保護者の希望する教育・保育環境が確保されるよう努めてまいります。

て支援事業に従事する子育て支援員の養成、また、有資格者の再就職支援などの潜在的人材活用等にも取り組むこととしている。

また、県としては、市町と連携し、多様な利用者ニーズや地域の実情に応じて、教育・保育双方の機会を確保し、病児保育や一時預かりなど多様な子育て支援事業を着実に推進することにも、個別の子育て家庭のニーズに応じ、希望に沿った教育・保育施設や子育て支援事業を利用できるような支援する「利用者支援」の取組みも普及させ、地域格差のない質の高いサービスが全体的に提供されるよう努めてまいりたい。

④「みきゃん」のゆるキャラグランプリでのグランプリ獲得に向けて、どのように取り組んでいくのか。

(知事) みきゃんのグランプリ獲得は全国的に注目度の高いインターネット投票を通じて、本県の知名度向上や情報発信力の強化が図られるとともに、県民や愛媛ファンの皆さんが自ら投票に参加いただくことで、みきゃんがマスコットを務める「えひめ国体・えひめ大会」の機運醸成や県産品の販売促進など県内経済活性化に繋がることから、その実現に向けて応援の輪を広げているところ。

これまでのところ、みきゃんは、県内外の企業・団体・学校等で結成された「愛媛&みきゃん応援団」を中心とした強力な声援のお陰で、激しい首位攻防戦を制して、得票数がブラインドされた今月16日までは、なんと1位をキープしているが、強豪キャラクターの猛烈な追い上げもあり、グランプリ獲得のためには、県民の皆様はもとより、ゆるキャラファンにも広く応援をいただくことが重要と認識している。

このため、県民の皆様に対しては、応援団の協力の下、イベント等での呼びかけに加えて、具体的な投票方法を案内するなど、実際の行動に結び付く活動に重点的に取り組んでおり、今後、夏休み明けの県内大学生や県内企業等へのきめ細かな働きかけを通じて、グランプリ獲得に向けての下支えを呼びかけていくこととしている。

一方、全国のゆるキャラファンに向けては、「楽しむ」という視点が欠かせないことから、みきゃんチャンネルシブテオのYouTube配信をはじめ、携帯アプリ「みかん人倶楽部」やフェイスブックを活用し、みきゃんへの共感を呼び起こしてあり、今後一層、全国規模のゆるキャライベントや大都市圏でのイベントにみきゃんが積極的に参加して、新たなファン獲得に取り組みたいと考えている。

これから私も自身が先頭に立って、みきゃんへの応援を呼びかける所存であるが、県民の皆様には、みきゃんサポーターとして、楽しみながらグランプリに参加いただくとともに、こうして結集したパワーをさらに

無料継続強く要望



自民 浩一氏 福羅

「県民のイメージアップキャラクター「みきゃん」のゆるキャラグランプリ1位獲得への取り組みは、中村知事、何とか1位をキープしているが、広く応援を頂くことが重要だ。県内では夏休み明けの大学生や企業に働きかけて

「ヘルメット着用を推進する。瀬戸内しまなみ海道の自転車通行料の無料化を継続してほしい。頼木清隆県議、2014年7月の無料化などの効果も、レンタサイクルの貸し出し台数が約1.4倍となり、沿線の博物館などの入り込み客数も大幅に増加している。サイクリストの聖地」とするに無料化が不可欠と考へており、16年度以降も継続されるよう、広島県と連携して国などに強く要望していく。

また、自転車の安全利用においても、今後は高齢者を含めた全世代のヘルメット着用促進を図るとともに、自動車運転者にもシェア・ザ・ロードの実践を促す啓発に努めることとしており、引き続き、県警等との連携のもと、交通事故を抑制し、犠

「みきゃん」は目標としていたグランプリには届きませんでした。インターネット投票で69万1592票を集め、1位に輝き、アウェーの現地投票でも開催地のキャラクターが大量投票する中、堂々3位につけ、準グランプリを獲得しました。「みきゃん」は、これからは愛媛のイメージアップや知名度向上のため、愛媛をPRしていきます。「みきゃん」を応援してください。全員の皆様から感謝を申し上げます。

みきゃん 準グランプリ獲得!! 応援ありがとうございました。

熱戦が続いた「ゆるキャラグランプリ2015」において、「みきゃん」は目標としていたグランプリには届きませんでした。インターネット投票で69万1592票を集め、1位に輝き、アウェーの現地投票でも開催地のキャラクターが大量投票する中、堂々3位につけ、準グランプリを獲得しました。「みきゃん」は、これからは愛媛のイメージアップや知名度向上のため、愛媛をPRしていきます。「みきゃん」を応援してください。全員の皆様から感謝を申し上げます。

⑤今後、県全体としてどのように交通事故抑制対策を推進していくのか。

(防災安全統括部長) 県においては、県警や交通安全協会をはじめとする関係機関・団体と一体となって「交通安全県民総ぐるみ運動」を展開してきたところであるが、近年交通事故の件数は減少する中で、死亡事故が増加傾向にあり、中でも高齢者が関係する事故が多くなるなど、誠に憂慮すべき事態となっている。

このため、今年度の総ぐるみ運動の目標の一つに、高齢者交通事故抑制を掲げ、高齢者自身に対する交通安全教育はもとより、全ての県民に高齢者の保護意識を醸成するため、各種キャンペーンや街頭活動にこれまで以上に積極的に取り組むなど、高齢者を交通事故の被害者にも加害者にもしないための交通事故抑制対策を更に推進することとしている。

また、自転車の安全利用においても、今後は高齢者を含めた全世代のヘルメット着用促進を図るとともに、自動車運転者にもシェア・ザ・ロードの実践を促す啓発に努めることとしており、引き続き、県警等との連携のもと、交通事故を抑制し、犠

⑥しまなみ海道の自転車通行料無料化の効果と、無料化継続に向けた取り組みはどうか。

(土木部長) 長年の懸案であった、しまなみ海道の自転車通行料金の無料化については、今治市や広島県等と連携して取り組んだ結果、国や本四高速(株)の理解を得て、年度毎の期間限定ではあるが、平成26年7月から実施されているところ。

無料化の効果としては、昨年度開催された「サイクリングしまなみ」などのイベントと相まって、魅力あふれるしまなみ海道が国内外から注目を集め、多くのサイクリストに訪れていただいた結果、昨年度は無料化前と比べ、レンタサイクルの貸出数が約1.4倍となり、その後増加傾向にあることや、しまなみ海道沿線の博物館などの入込客数が大幅増となるなど、地域の観光振興や経済の活性化に貢献しているものと認識している。

しまなみ海道のにぎわいを定着させ、「サイクリストの聖地」として、名実ともに世界に誇れるものとするためには、自転車通行料金の無料化が必要不可欠であることから、県としては、広島県等と連携し、様々な効果をアピールしながら、平成28年度以降も無料化が継続されるよう、国等に強く要望して参りたい。

条例検討プロジェクトチーム座長として「愛媛県防災基本条例の改正」に取り組んでいます。

伊方原発 再稼働問題

自民県連PT 県防災基本条例原発事故も想定改正案骨子まとめる

自民党県連条例検討プロジェクトチーム(PT)は11日、県防災対策基本条例改正案の骨子をまとめた。東日本大震災や東京電力福島第一原発事故を受け、「減災」を基本理念とし、「自然現象に限定して想定災害に原発事故を加える。県と市町に対しては消防団を中核とした地域防災力の強化や防災教育、避難所の環境整備、広域避難態勢

県連は他党派との調整を経て改正案を決定し、2016年の2月定例県議会に提案する方針。

福羅浩一PT座長によると、改正案は豪雨や地震など自然災害に加え、放射性物質の大量放出や多数の遭難を伴う船舶の沈没を含め災害対策基本法との整合性を図る。原発が立地する北海道や宮城県も同様の条例で放射性物質の放出や複合災害を想定している。

の構築などに連携して取り組むよう求める。

福羅座長は「06年に条例が制定されて約10年が経過し、法律や実態と合わない部分が出てきている。福島原発事故を経て、原力災害を想定することも必要だ」と説明している。平成27年12月12日 愛媛新聞掲載



地域の皆さんと防災訓練

ふくら浩一の主な活動 ~ 全ては地域の活力のために ~

ふくら浩一は議会活動だけではなく、さまざまな活動をしています。



出陣式にて(2015年4月3日県議選)



自民党今治支部長として挨拶



安倍総理夫人昭恵さんと



地域の皆さんと防災訓練



聖カタリナ女子高生とパネルディスカッション(18歳選挙権と若者の政治離れについて)



第13回瀬戸内アームスリング大会で実行委員長として挨拶



ハワイ州知事と



えひめ丸慰霊(ハワイ カカアコ公園にて)



第23回水軍レースで「大福会」準優勝! 来年は優勝をめざして頑張ります!



伯方町文化祭でベートーベンの第九を熱唱



FC今治 岡田オーナーと



第15回しまなみ海道サイクリング今治大会で見事完走!



幼稚園運動会で全力疾走!



プロ野球愛媛県人会で西武ライオンズ熊代選手と 四国四県議会野球大会でMVP獲得!



ふくら浩一のプロフィール

1968(昭和43)年11月7日生(申年)
今治市立別宮小学校 卒業
今治市立近見中学校 卒業
愛媛県立今治西高校 卒業
早稲田大学社会科学部 卒業
参議院議員 山本順三 秘書
2007年愛媛県議会議員選挙初当選
2011年愛媛県議会議員選挙再当選
2015年愛媛県議会議員選挙再当選

出身地: 今治市
血液型: Rh-のA型(ちょっと珍しい)
星座: 九星 蠍座 五黄土星
好きな言葉: 従流志不変(流れに従えど志を変えず)
念ずれば花ひらく
尊敬する人物: 坂本龍馬
趣味: 読書、格闘技観戦、ドラム演奏、旅行
好きな食べ物: 焼肉、カレーライス、タコ焼き
家族構成: 妻、長男、次男

主な役職

- 環境保健福祉委員会 副委員長
- 少子高齢化社会対策特別委員
- スポーツ振興議員連盟 事務局長
- 自民党愛媛県連 青年局長
- 自民党今治支部 支部長
- 四国地区私立幼稚園PTA連合会 会長
- 今治アームスリング協会 理事長
- 今治少年少女合唱団 顧問
- 今治海洋少年団 顧問

これからも精一杯活動してまいります 県政へのご意見・ご要望をお聞かせください

ふくら浩一 オフィシャルサイト
<http://ふくら浩一.net/> クリックをお願いします!!
活動ブログ 大福日記 <http://fukura51.exblog.jp/>
 facebook.com/koichi.fukura
E-mail : fukura51@excite.co.jp

